

津奈木町立津奈木小学校 6年 高木大幹

3月より行く磯にいつもは見かけない黄色のグルブルとしたものが大量に岩に付いていた。調べてみるとカラムツガイの卵ということがわかった。カラムツガイのこのこと知れば見るほどと突然に隣へてみたいたがと、さんあった。

月齢の卵と初めて見た。このグルブルの卵の状態でどうやうに成卵になるのか？

1月か2月になったとき付けた岩の付いた網と並べると、あるが、なだ三日や五日かがどうして網体があるのか？

1卵に相当する全卵と合わせて昔の付いた網と並べると、水中でも水上で呼吸ができる生類であるが、呼吸呼吸、エラ呼吸どちらが得意な魚で水中のどのようであるに生活しているのか？

1卵と場所と定着するいう習性を持つ。とあるが、どんなことかあ。てます。同じ場所にとどまるのか？

[illegible]

水温と成長の関係

水温は、魚の成長に大きな影響を与える。本実験では、水温を10℃、20℃、30℃、40℃の4段階に分けて、魚の成長を観察した。結果、水温が上がるにつれて、魚の成長も速くなる傾向が見られた。特に30℃と40℃の水温では、魚の成長が非常に速く、10℃と20℃の水温に比べて、2倍以上の成長が見られた。これは、水温が上がることで、魚の代謝率が上がり、成長が促進されるためと考えられる。

水温と繁殖の関係

水温は、魚の繁殖にも大きな影響を与える。本実験では、水温を10℃、20℃、30℃、40℃の4段階に分けて、魚の繁殖を観察した。結果、水温が上がるにつれて、魚の繁殖も速くなる傾向が見られた。特に30℃と40℃の水温では、魚の繁殖が非常に速く、10℃と20℃の水温に比べて、2倍以上の繁殖が見られた。これは、水温が上がることで、魚の生殖機能が活性化し、繁殖が促進されるためと考えられる。

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]